

<平成28年度>

豊橋市障害者自立支援協議会
第1回 就労支援専門部会

就労支援専門部会平成28年度の事務局員

豊橋障害者就業・生活支援センター

とよはし総合相談支援センター

あかね荘障害者生活支援センター

高次脳機能障害相談支援センター

One bit

とよはし総合相談支援センター

とよはし総合相談支援センター

豊橋市役所障害福祉課

部会長

戸田有香

野口雅由

鈴木巳浦

池田まさみ

新井成徳

鈴木佐和子

山田将之

安田隆康

《本日の報告内容》

- 1、就労支援専門部会の目標
- 2、市内事業所の就労移行率実績報告
(第4期障害福祉計画進捗状況)
- 3、就職支援スキルアップ連絡会活動について
- 4、職場実習体験について
- 5、愛知障害者職業センターモデル事業について
- 6、就職支援スキルアップ連絡会の理念について

1、就労支援専門部会の目標

利用者の希望を叶えるサービスが
「いつでもどこでも」責任を持って
提供できる豊橋市を目指します！！

2、市内事業所の就労移行率実績報告

第4期障害福祉計画策定における国の指針

- 福祉施設の利用者のうち、平成29年度中に一般就労へ移行する人の数を平成24年度移行実績の2倍以上とする。
- 平成29年度末の就労移行支援事業の利用者数を平成25年度末における利用者から6割以上増加させる。
- 就労移行支援事業所のうち、就労移行率が3割以上の事業所を全体の5割以上とする。

2、市内事業所の就労移行率実績報告

第4期障害福祉計画における目標値（豊橋市）

- ▶ 一般就労への移行者数について
⇒平成29年度の一般就労移行者数**50人**
- ▶ 就労移行支援の利用者数
⇒平成29年度末までに利用者**165人**
- ▶ 就労移行率3割以上の事業所
⇒平成29年度末までに**10か所**

（平成26年度末時点の事業所数）

2、市内事業所の就労移行率実績報告

就労移行支援事業所

事業	No	事業所名	26年度			27年度			26年度	27年度
			定員	就職者数	移行率 (%)	定員	就職者数	移行率 (%)	A型事業所へ雇用された人数	A型事業所へ雇用された人数
就労移行支援	1	ワーク岩西	6	1	16.6	6	1	16.6	0	0
	2	笑い太鼓	8	5	62.5	8	3	37.5	0	0
	3	17kミスト	10	1	10	10	2	20	0	0
	4	ステップワークIWASAKI	10	1	10	10	5	50	0	0
	5	ら・ばるか	15	2	13.3	15	4	26.6	2	0
	6	Onebit	20	3	15	20	8	40	4	1
	7	童里夢	6	1	16.6				0	
	8	WAC	15	1	6.6	15	0	0	0	0
	9	輝望	6	1	16.6	6	2	33.3	0	0
	10	ハートフル・サポート	10	0	0	10	1	10	0	0
	11	アイエスエフネットバネフィット豊橋				10	0	0		0
	12	市外事業所		4			1		0	0
	合計			106	20	18.8	110	27	24.5	6

2、市内事業所の就労移行率実績報告

就労継続A型事業所

事業		26年度		27年度		A型事業所へ雇用された人数
		定員数 (市内合計)	就職者数	定員数 (市内合計)	就職者数	
就労継続 A型 支援	市内事業所	190	20 (9事業所)	235	8 (13事業所)	
	市外事業所		1 (1事業所)		1 (1事業所)	
	合計	190	21	235	9	

就労継続B型事業所

事業		26年度		27年度		26年度	27年度
		定員数 (市内合計)	就職者数	定員数 (市内合計)	就職者数	A型事業所へ雇用された人数	A型事業所へ雇用された人数
就労継続 B型 支援	市内事業所	430	20 (24事業所)	601	25 (30事業所)	6	4
	市外事業所		1 (1事業所)		0	0	0
	合計	430	21	601	25	6	4

	26年度	27年度
一般就職者合計	62	61
A型事業所での雇用者	12	5

豊橋市の就労移行支援の現状

▶ 一般就労への移行実績

	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度
就労移行支援	24	22	20	27
就労継続支援A型	9	12	21	9
就労継続支援B型	19	12	21	25
合計	52	46	62	61

▶ 就労移行支援利用者数

	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度
就労移行支援利用者数 (年度末時点)	78	81	87	98

2、市内事業所の就労移行率実績報告

豊橋市の就労支援の課題

- 就労移行支援の積極的利用と就職率向上
- 事業者の就労支援スキル・知識の向上及び事業の適正運営
- アセスメントの手法・質の平準化
- 工賃向上に向けた取組み

3、就職支援スキルアップ連絡会活動について

①就職支援スキルアップに特化した活動（職員のスキル向上）

- ・ 事業所見学会を開催（見学のみでなく、事業所のプレゼンテーションを実施）
目的：プレゼンテーションによる、会話力・文書作成力等のスキルアップ。
事業所の特色を知り、良いところは吸収し就職者数や工賃UPにつなげる。
※ハローワークと相談の上、企業の見学も計画中。
- ・ 職場実習体験の機会提供
- ・ 愛知障害者職業センター豊橋支所とのモデル事例実施

②就職支援に特化した研修

- ・ 愛知障害者職業センター豊橋支所、ハローワーク等の関係機関主催の研修
- ・ 就労系障害福祉サービス利用に係わるアセスメント研修
- ・ B型利用に係るアセスメントの注意事項等の事前研修（質の平準化）
- ・ 実際にアセスメントを行った実施報告

③工賃向上

見学会、交流会等の場を活用して事業所同士の情報交換を実施する。
またその機会を設けることで、事業所の製品等を購入する、仕事を依頼する、
分担する等につなげ、工賃向上を目指す。



①就職支援スキルアップに特化した活動
(職員のスキル向上)



②就職支援に特化した研修



③工賃向上



平成28年度 豊橋市障害者自立支援協議会 就労支援専門部会活動計画(案)

開催目的	第4期障害福祉計画における目標を達成するために、課題抽出並び課題解決手法を見出す。 1. 障害者の社会参加の機会の確保及び地域社会における共生、社会的障壁の除去を目指す。 2. 市内福祉事業所職員の支援スキルを向上させ、一般企業への就職者数向上を目指す。							
月/項目	開催会議名称	「活動内容」及び「活動詳細」			専門部会	全体会	事務局会議	交流会
4月							○	
5月	第1回 就職支援スキルアップ連絡会	5/17(火) 全体説明会を予定 ・今年度の活動方針、活動予定	・事業所見学会、就労支援モデル事業所選定				○	
6月	第1回 専門部会	6/1(水)	・今年度の活動報告や今後の計画について		○		○	○
	第1回 交流会	・ユメックスビルにて開催予定		・支援員同士のネットワーク作り ・各施設の食べ物系製品の試食会				
7月	第2回 就職支援スキルアップ連絡会	・就労継続B型利用時のアセスメント評価手法勉強会 ・施設外就労とハローワークの使い方		・アセスメント評価者によるバラつき削減、評価のポイント、留意点説明 ・施設外就労における契約の注意点など			○	
8月	第3回 就職支援スキルアップ連絡会	・福祉事業所見学会		・事業所のポイントを知り、良い所は取り入れる ・事業所説明でのプレゼン力向上			○	
9月					○	○	○	
10月	第4回 就職支援スキルアップ連絡会	・就労継続B型利用時のアセスメント評価結果報告		・評価スキルを振り返り修正の必要性や課題抽出			○	
11月	第5回 就職支援スキルアップ連絡会	・就労支援者スキルアップ研修		・職業センターによる就労支援に必要なスキル紹介			○	
12月							○	
1月	第6回 就職支援スキルアップ連絡会	・就労移行支援事業所プレゼン会					○	○
2月	第7回 就職支援スキルアップ連絡会	・職業センターモデル事例発表			○		○	
3月						○	○	

4、職場実習体験について

【平成27年度実績①】

①障害者ワークステーション「わくわく」 2事業所から2名が体験

- ・【精神 女性】 平成27年7月27日～8月7日（10日間）
- ・【高次脳 男性】平成27年8月19日～9月1日（ 9日間）

②豊鉄観光バス株式会社（磯部校区） 1事業所から2名が体験

- ・【高次脳 男性】平成27年9月3日～7日（3日間）
- ・【高次脳 男性】平成27年9月3日～7日（2日間）

③東横イン豊橋駅東口（豊橋駅東口近く） 2事業所から2名が体験

- ・【精神 女性】 平成27年9月14日～18日（5日間）
- ・【精神 男性】 平成27年10月26日～30日（5日間）



6名中2名が就職



4、職場実習体験について

【平成27年度実績②】

<本人達の感想>

接客に対するマナーの講義がとても良かった。掃除の仕事はあまり好きではなかったが思いのほかしっかりと取り組む事が出来ました。社会人としての責任を学ぶことが出来ました。

<事業所からのコメント>

接客指導等の接遇に関し、サービス業の心得を教えて頂きとても勉強になりました。本人達の普段の訓練ではわからなかった新たな課題を知り、とても良い実習となりました。急に休んでしまうと企業としても困る事を教えてもらえました。

<実習先からのコメント>

初めて障害者の実習を受け入れて最初は不安でしたが、受入れてみると指示をしっかりと聞いて行動する事が出来ていました。今回、障害の事を知る良いきっかけとなり会社側としても良い経験でした。

4、職場実習体験について

【平成28年度計画】

福祉サービス事業所、企業からも好評のため、障害者雇用促進の観点からも継続して実施する。

今年度の体験先企業（案）

- ・ 庁内障害者ワークステーション わくわく
- ・ 豊障会館 さくらピア
- ・ 株式会社 デライト（スーパーマーケット）
- ・ 株式会社 ホホワイト商会（クリーニング）

※職場体験実習を施設外実習として訓練等給付を請求する場合には要件があります。分からない時には事前に福祉課へ相談して下さい。

※実習を希望される方は、とよはし総合相談支援センターでの事前面談後、現場での打ち合わせを行います。

※各施設から企業への直接連絡は、相手先が混乱をする為、ご遠慮下さい。

5、愛知障害者職業センター豊橋支所との モデル事例について

昨年度に引き続き、愛知障害者職業センター豊橋支所によるモデル事例を福祉事業所スタッフのスキルアップを目的に実施します。

モデル事例参加希望事業所 (アンケート結果より)

- ①輝望
- ②笑い太鼓
- ③One bit
- ④ハートフル・サポート
- ⑤ハートフル・ワークス

※この中から1～2事業所を選定します。



6、就職支援スキルアップ連絡会の理念

- ①就労系障害福祉サービス利用に係わるアセスメントにおける評価結果のバラツキ幅の減少を目指します。
- ②職場実習体験による、実際の就労支援に必要なスキルの習得を目指します。
- ③自信を持って一般企業に送り出せる人材を育成できるよう、すべての事業所のスキルアップを目指します。



利用者の希望を叶えるサービスが
「いつでもどこでも」提供できる豊橋市

ご静聴ありがとうございました。